

(表)

記入例

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要		石油精製業					
配管の設置	地上設置	有・無	配管の諸元	溶接	方法	アーク溶接	
	地下設置	有・無		機器	交流アーク溶接機		
	道路下設置	有・無		材料	D4301		
	線路下設備	有・無		伸縮吸収措置の方法		曲管式	
	河川保全区域内設置	有・無		防食被覆	塗装履材	塗装材料	ヘシヤンクロス
	海上設置	有・無				覆装材料	
	海底設置	有・無			防食被覆の方法		
	道路横断設置	有・無		電気防食	対地電位平均値		
	線路下横断設置	有・無			電位測定端子間隔		km
	河川等横断設置	有・無			防食の種類		
	専用 ^{ずい} 隧道内設置	有・無		加熱又は加温設備		有・無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		漏えい拡散防止措置の方法		さや管, ドレン抜き設置	
	橋への取付け設置	有・無		運転状態の監視装置		要・不要(有無)	
配管の諸元	配管	延長	3.2 km	配管系の警報装置		要・不要(有無)	
		外径	165.2 mm	安全制御装置		要・不要(有無)	
		厚さ	7.1 mm	圧力安全装置		要・不要(有無)	
		材料	STPG	圧力安全装置の材料		SF	
		条数	2 条	漏えい検知装置		要・不要(有無)	
	最大常用圧力	900 kPa	漏えい装置	流量測定			
	弁の材料	SCPH2		圧力測定器設置間隔	1	km	
				漏えい検知口設置間隔	1	m	
	管継手	溶接管継手材料		B2312	緊急遮断弁		要・不要(有無)
		フランジ式継手材料		B2220	緊急遮断弁設置間隔		1 km
絶縁用継手材料							

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保安設備	危険物除去装置		要・不要(有)無	ポンプ室の構造	種類・型式	うず巻ポンプ 1FWM2514	
	感震装置等		要・不要(有)無		全揚程	80 m	
	感震装置等	感震装置設置間隔	1 km		吐出量	130 kl/時	
		強震計	設置間隔		/ km	基数	1 基
	性能		/		壁	/	
	通報設備		要・不要(有)無		床	/	
	警報装置の種類		拡声装置, 非常ベル		柱	/	
	化学消防自動車		要・不要(有)無		はり	/	
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数		1 台	屋根	/
			設置場所		〇〇工場構内正門右側	窓	/
		巡回監視車	台数		/ 台	出入口	/
			設置場所		/	階数	/
	資機材倉庫設置場所		消防車車庫		建築面積	/ m ²	
	資機材置場設置間隔		/ km		延べ面積	/ m ²	
	予備動力源の容量		10Ahr/30min		ピグ取扱い装置	有・無	
保安用接地		有・無	消火設備	第3種泡消火設備(泡消火栓2基) 第4種粉末消火器2本 第5種粉末消火器2本			
標識等	位置標識設置間隔	/ m					
	注意標示設置間隔	1,000 m					
	注意標識設置場所	緊急遮断弁設置箇所					
その他必要な事項							